

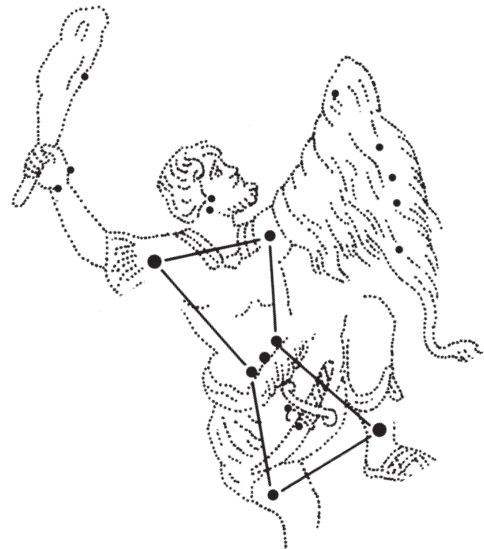


4年

-月や星の動き- ★冬の星

1. 冬の夜空に見える星について、図を参考にしながら、次の問いに答えなさい。

知識 (各5点)



- (1) 星は、時間がたつにつれて、見える位置が変わるか。
()
- (2) 星どうしの並び方は、時間とともに変わるか。
()
- (3) 冬の夜空に見える星は、夏の夜空に見える星と同じか。
()
- (4) 冬の夜空にひときわ目立つ、上の図の星ぎを何というか。
()

氏名	
組	

2. 冬の夜に星を観察するときについて、正しいものには○を、まちがっているものには×を書きなさい。

技能 (各2点)

- () なるべく周りに何も無い高いところのぼって観察する。
- () 子どもだけでは観察しない。
- () 動きやすいように、あつ着はしない。
- () まず、南の空に北と七星を見つける。
- () 友だちの観察した星の位置とくらべる。
- () くもりの日は観察に行かない。
- () 方位じしんは必要ない。
- () 星ぎ早見の使い方を練習しておく。

3. 冬の星の動きを観察するときの手順について、()にあてはまる言葉や数字を書きなさい。

技能 (各4点)

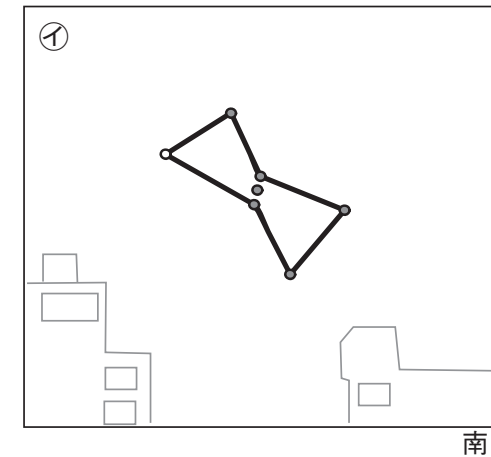
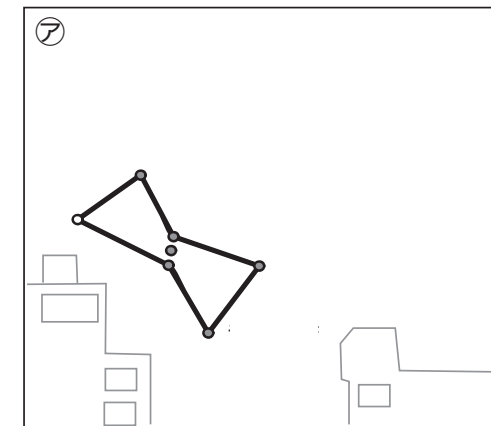
- ① 午後7時ごろ、東から()の空に()ぎを見つける。
- ② 1回目と2回目で、観察する場所が変わらないように、()に印をつける。
- ③ 地上の木や()などを目印にして、星の位置を記録用紙に記入する。
- ④ ()時間後の(1)の星ぎの位置を調べ、記録用紙に記入する。

知識	観察・実験の技能	思考・判断・表現	合計
/20	/36	/44	/100

4. 下の図は、冬の空にある星ぎの動きを調べるために、1月23日の午後7時と午後8時の位置を記録したものである。次の問いに答えなさい。

思考・判断・表現

- (1) ㉗、㉘を記録した時こくは、午後7時と8時のどちらか。(完答 20点)



㉗午後()時 ㉘午後()時

- (2) 図の星ぎは、同じ日の午後9時には、どの位置にあるか。㉘の図にかき入れなさい。(24点)